

顕在化する21世紀日本の課題

21世紀に入って以降、わが国を取り巻く環境は著しく変化しています。なかでも、冷戦崩壊後、増大の一途を辿る地政学上のリスク、金融緩和政策に伴う赤字国債発行残高の増加、或いは食料自給率の低下に起因する脆弱な食料安全保障の問題などは、いずれも喫緊の課題です。そこで、今年度のサマーフォーラムにおいては、このような状況をどう考え、どのように対処していくべきか、みなさんと一緒に考えてみたいと思います。



藤原 帰一



河村 小百合



山下 一仁

〈スケジュール〉

No	時間 日	前半 9:20~10:50	休憩 10分	後半 11:00~12:30
1	7/21 (火)	世界の炎上 — 第三次湾岸戦争と現代国際政治の変容		藤原 帰一(順天堂大学特任教授)
2	7/22 (水)	どうすれば危機を克服できるか 財政・金融政策が直面する課題		河村 小百合(株日本総合研究所調査部主席研究員)
3	7/28 (火)	コメと日本の食料安全保障		山下 一仁(武蔵野大学国際総合研究所研究主幹)

- ◆ 対象：18歳以上
- ◆ 定員：各80名 ※申込が定員を超えた場合、抽選で受講者を決定します。(その際は区内在住者優先)
- ◆ 受講料：各2,000円 ※後日郵送される納付書でのお支払い(お振込み)となります
- ◆ 会場：せたがや がやがや館4階 多目的室(世田谷区池尻2-3-11)
- ◆ 申込期間：6月1日(月)～6月15日(月)
- ◆ 申込方法：オンライン申請(右の二次元コードからお申込みください。)

せたがやコール 電話：03-5432-3333 FAX：03-5432-3100

※FAX申込の場合、①講座名、②氏名(フリガナ)、③電話番号、④郵便番号、⑤住所、⑥生年月、

⑦在勤者・在学者は名称(会社名、学校名)、⑧受講希望講座番号(1～3)をご明記ください。



配信期間中はいつでも何度でも視聴可能なオンデマンド配信もございます。

- ◆ 対象：18歳以上
- ◆ 定員：各150名(先着順)
- ◆ 受講料：各1,700円 ※オンライン決済でのお支払いとなります(詳細は申請時にご確認ください)
- ◆ 配信期間：8月10日(月)～8月24日(月)
後日動画のURLをお知らせしますので、配信期間中にご視聴ください。
- ◆ 申込期間：6月1日(月)～6月26日(金)
- ◆ 申込方法：オンライン申請(右の二次元コードからお申込みください。)



1:世界の炎上 — 第三次湾岸戦争と現代国際政治の変容

藤原 帰一(順天堂大学特任教授)

アメリカのイラン攻撃は、ロシアのウクライナ侵攻と同様に、国連常任理事国の開始した侵略戦争であり、国際政治に破滅的な影響を与えている。既にイランばかりでなくレバノンと湾岸諸国が戦場となり、また原油供給が阻まれることによって世界経済の危機が生まれてしまった。なぜこのような戦争が起こったのだろうか。そしてこの戦争によって世界はどう変わるのか。アメリカ政治の変化を踏まえて多角的に考察を加えたい。

2:どうすれば危機を克服できるか 財政・金融政策が直面する課題

河村 小百合(株)日本総合研究所調査部主席研究員)

“世界最悪”状態にあるわが国の財政運営は、金利上昇・円安局面に入り、緊迫の度合いを増しています。その背景には、日銀の金融政策運営が深く関係しています。この先、万が一“不測の事態”となれば、国全体はどのような状況に陥るのでしょうか。何とかして危機を回避し、次の世代に持続可能な形で財政や経済を引き継げるようにするためには、国のいかなる財政政策運営と日銀の金融政策が必要なのか、私たち市民にはどのような心構えが求められるのかを考えます。

3:コメと日本の食料安全保障

山下 一仁(武蔵野大学国際総合研究所研究主幹)

令和のコメ騒動は、どうして起きたのか？なぜコメの値段は下がらないのか？人口増加で世界で食料危機が起きるとい主張は正しいのか？なぜ戦後日本で危機は起きなかったのか？食料危機が日本で起きるとすれば、どのような場合なのか？令和のコメ騒動にみられるように、現在の農業政策はそれに対応できるものなのか？日本が採るべき真の食料安全保障政策は何か？

会場案内



《電車》東急田園都市線「池尻大橋駅」東口・南口より徒歩約8分

《バス》①番の「池尻」バス停より徒歩約7分

②番の「三宿」バス停より徒歩約7分

(渋谷駅～上町駅・用賀駅・祖師ヶ谷大蔵駅・成城学園前駅西口・弦巻営業所・田園調布駅・等々力駅 他)

③番の「三宿」バス停より徒歩約7分

(渋谷駅～野沢龍雲寺(循環)、渋谷駅～東京医療センター 他)